

令和2年度教員採用試験（一次）選考方針

1 第一次試験合格者数

(1) 小学校・中学校・養護・栄養

小学校（一般）については、採用予定者数の1.2倍程度、それ以外の受験区分については、1.5倍程度とする。（第一次試験免除者は除く）

(2) 高等学校・特別支援学校

採用予定者数の1.5倍程度を基本とし、採用予定者数が少ない教科は2.0倍程度、採用予定者数が多い場合は1.2倍程度とする。（第一次試験免除者は除く）

ただし、(1)、(2)ともに、同点者がある場合や過去の選考状況を勘案してこれを調整することがある。

2 選考方法

(1) 選考対象

第一次試験免除者並びに集団討論、教職教養、専門教科、実技試験（リスニングテスト含む）及び特別支援専門の全部欠席者については、選考対象外とする。

(2) 基本的な選考方法

ア 集団討論はB評価以上を可とし、C評価は不合格とする（3段階評価：A・B・C）。

イ 集団討論がA評価で、教職教養、専門教科、実技試験（リスニングテスト含む）の得点が合格基準点以上の者を第一次試験合格者とする。

ウ 集団討論がB評価以上で、教職教養、実技試験（リスニングテスト含む）の得点が合格基準点以上の者について、専門教科の得点（音楽、美術、保体、英語は実技試験（リスニングテスト含む）との合計）が上位の者から第一次試験合格者とする。

エ 特別支援学校志願者については、集団討論がA評価で、教職教養、専門教科及び特別支援専門の得点が合格基準点以上の者を第一次試験合格者とする。また、集団討論がB評価で、教職教養及び専門教科の得点が合格基準点以上の者について、特別支援専門の得点が上位の者から第一次試験合格者とする。

(3) 合格基準点（ボーダーライン）

教職教養、専門教科、実技試験（リスニングテスト含む）及び特別支援専門において、平均点又は満点の4割の高い方を基本とする。（試験内容の一部免除者については、免除された試験内容の得点は合格基準点に達しているものとみなす。）

なお、第一次試験合格者数が十分得られない場合は、以下の手順で進める。

① 教職教養について、平均点又は満点の4割の低い方に置き換える。

② 専門教科について、平均点又は満点の4割の低い方に置き換える。

③ 実技試験（リスニングテスト含む）について、平均点又は満点の4割の低い方に置き換える。

それでも、第一次試験合格者数が十分得られない場合は、各合格基準点を満点の3割に置き換える。

3 特例の取扱い

(1) 教職等経験者特例

教職教養の得点は、合格基準点以上とみなすが、それ以外は一般受験者と同様とする。

(2) 英語有資格者特例

ア 小学校教員志願者

専門教科のリスニングテスト及び英語に関する試験について得点したものとみなし、それ以外は一般受験者と同様とする。

イ 中学校及び高等学校教員志願者

集団討論がB評価以上、かつ、教職教養の得点が合格基準点以上の者を第一次試験合格者とする。

(3) スポーツ成績優秀者特例 (高のみ)

集団討論がB評価以上、かつ、教職教養及び専門教科の得点が合格基準点 (満点の3割) 以上の者を第一次試験合格者とする。

4 特別選考の取扱い

(1) 現職教員特別選考 (福岡会場) 及び元県内正規教員勤務者特別選考

集団討論がB評価以上の者を第一次試験合格者とする。

(2) 教職大学院修了予定者特別選考

集団討論がB評価以上の者を第一次試験合格者とする。

なお、実技試験のある教科については、集団討論においてB評価以上かつ、実技試験が合格基準点以上の者を第一次試験合格者とする。

(3) 障がいのある人を対象とした特別選考

選考方法は一般選考の場合と同様の考え方であるが、合格基準点は、各試験の平均点又は満点の4割の低い方を基本とする。

※ 各教科の各試験の平均点又は満点の4割の低い方の点数が、一般選考における合格基準点を上回る場合は、一般選考における合格基準点を当該特別選考における合格基準点に置き換える。

5 併願者の取扱い

中・高及び中・小併願者は、中学校第一希望者の意欲を重視し、優先する。

(1) 高校第一希望併願者で高校の不合格者のうち、中学校の採用予定者数の10%程度を上限として、次の選考方法で選考する。

① 集団討論A評価で、中学校の各試験における平均点に達している者。

② 集団討論B評価以上で、中学校の教職教養及び実技試験が合格基準点以上の者の中から中学校一次合格者の専門教科 (音楽、美術、保体、英語は実技試験 (リスニングテスト含む) との合計) の最低点に到達している者

(2) 中学校第一希望の小学校併願者で、中学校の不合格者のうち、次の選考方法で選考する。

集団討論B評価以上で、教職教養と専門教科 (音楽、美術、保体、英語は実技試験 (リスニングテスト含む) との合計) のいずれも小学校の合格基準点に到達している者

【免除の内容】

| 受験区分 | 集団討論 | 教職教養 | 専門教科 | 実技試験 (保体・音楽) | リスニングテスト (英語) | 特別支援 専門 |
|-------------------------------|--------------|------|------|-----------------|------------------|------------|
| 一般受験者 | | | | | | |
| 有資格者特例 | 英語 | | 免除 | | 免除 | |
| スポーツ特例 | 保体 | | | 免除 | | |
| 教職等経験者の特例 | | 免除 | | | | |
| 第一次試験合格者特例 | 免除 | | | | | |
| 現職教員特別選考 元本県正規教員勤務経験者特別選考※ | 集団討論 | — | | | | |
| 教職大学院特別選考 | 集団討論 | — | | | — | |
| 障がい者特別選考 | 障がいの程度に応じて配慮 | | | | | |

※ 今回志願者なし